

Ikuhou 通信 ~11 月号~

令和 8 年 10 月 5 日発行

育宝進学塾ホームページ:<https://www.ikuhou.com>

飯能教室: ☎ 042(972)5543 ✉ hannou@ikuhou.com
 入間教室: ☎ 04(2963)2376 ✉ iruma@ikuhou.com
 小川教室: ☎ 0493(73)2221 ✉ ogawa@ikuhou.com
 東松山教室: ☎ 0493(81)4970 ✉ higashimatsuyama@ikuhou.com
 武蔵藤沢: ☎ 04(2902)6910 ✉ musashi-fujisawa@ikuhou.com
 新所沢教室: ☎ 04(2968)6835 ✉ shintokorozawa@ikuhou.com

最新情報

8 月に埼玉県教育局は、今春の県内公私立・国立の高等学校卒業生の進路状況(速報)を発表しました。

令和 8 年 3 月高等学校卒業生		
	人数	構成比
県内高等学校 卒業生数	51,201 人	100%
大学進学者	34,194 人	66.8%
短期大学進学者	1,011 人	2.0%
その他(通信等)	137 人	0.3%

令和 7 年 3 月高等学校卒業生		
	人数	構成比
県内高等学校 卒業生数	51,118 人	100%
大学進学者	34,194 人	66.9%
短期大学進学者	1,139 人	2.2%
その他(通信等)	159 人	0.3%

前年度と比べると、卒業生数と大学進学者数が共にほぼ変化がありません。構成比でみると大学進学率も前年よりも 0.1% 下降しておりますが、やはりほぼ変わらずとの結果でした。

このデータからわかるように、卒業生の 6 割以上が大学進学しています。特に、学校の評定を利用した推薦入試の利用が増加傾向にあるので、より高校 1 年生からの評定が大切になっています。もちろん、高校入試が 1 つの目標であることに変わりはありませんが、その先の進学を見据えて学習を継続していくことが重要になっていきます。

教室からお知らせ

期末テスト対策「理社マラソン」について

11 月 21 日(土)に「理社マラソン」を行います。2 学期最後のテストになるので、しっかり準備をしましょう。

理社マラソンは、理科・社会はもちろん、英語・数学・漢字の対策もできます。すべての時間参加可能なので、予定を合わせて参加しましょう。

11月の予定

中学生対象第三回模擬テストについて

※11/7ではなく11/14実施となります。

中学生対象第六回模擬テストが11月14日(土)に実施されます。自分の実力を確認する重要なテストですので、全員必ず受験してください。中2は今回から5教科の実施になりますので、時間に気をつけてください。また、当日都合が悪い場合は「事前受験」ができます。詳しくは、各教室の先生にご相談ください。

中学部保護者個人面談について

－10/20から11/6－

個別相談前倒しもあり、必要に応じて保護者面談を随時行っていますが、今後、中学の面談などが入り、**早めの面談を希望される場合は電話にてご連絡ください**。また、一回の面談で決まらないことも多々あります。その際は何回でも再面談を行いますのでご遠慮なく教室までご連絡ください。

中3特訓授業について

9月5日(土)から授業が行われています。2月20日までの約6ヶ月間、土曜日を使っの授業は、今までの「単元別の学習」から『総合的な問題を解く実践力』を育成するためのものになり、計100時間以上こなします。模試・北辰・検定・定期試験など、いろいろと多忙ではありますが、ぜひ乗り越えてほしいと思います。

定期テスト対策特別講座について

定期テストに向けて、自分の苦手な単元や、強化したい単元を教科問わずにお選びいただけます。自習室だと人数が多くて質問しづらい方や、先生にたくさん教えてほしい方におすすめです。検定対策などもご利用いただけます。通常授業にこの特別講座をプラスして定期テストに万全な体制で挑みましょう。

来月以降

12月の北辰テストについて

中3第七回北辰テストが12月6日(日)に実施されます。私立高校の推薦制度を利用できるかどうかを決定する最後のチャンスです。しっかりと準備をして、ベストを尽くしましょう。

冬期講習について

小1から高3を対象に冬期講習があります。中2までは夏期講習同様『復習してしっかりと定着』を目標に頑張ります。また、中3は受験まで1か月を切ります。**特訓授業+冬期講習+正月特訓**で最後の仕上げを行います。

保護者様への情報コーナー

今月のテーマ：子どもの失敗を受け止める！

小学校に上がって少しすると、子ども達は、間違うことを非常に気にし出すようになります。学校の先生や友達に間違いを指摘され、その恥ずかしさで、「間違うことはいけないこと」と思うようになります。そうすると、学校のテストやプリントを親に見せないように隠したり、間違い直しの宿題を隠したり、やらなかったりするようになります。そして、そういう隠し事を発見したお母さん、お父さんは、大概、子どもを責めてしまいます。なぜ隠すのか、詰問してしまったりします。

お母さん：なんで学校でやったテストを見せないの！？

A君：忘れてただけだよ。

お母さん：この前だって、見せなかったでしょ！机の引き出しの奥に隠してたくせに！

A君：なんだよ。勝手に見たんだろ！

お母さん：当たり前でしょ！テストなんだから、お母さんに見せないとダメでしょう。

それより、この前やったところが全然出来てないじゃないの。何やってるの？！

A君：うるさいな！

こんな会話になってしまうこともあるのではないのでしょうか。親としては、子どもが悪い点のテストを見せないことに憤りを感じているのですが、子どもは、テスト結果が悪かったことに、既に傷ついているのです。お母さんに会わず顔がないなあと思っているのです。だからこそ、もうこれ以上傷つきたくないために、テストを隠すのです。このことを、まずお母さん、お父さんは受け止めてほしいのです。

こう書くと、「うちの子は全然こんなことではめげないんです」という声が聞こえてきそうですが、気にしていないように見えるだけで、実際は傷ついていることが多いのです。子どもながらに一生懸命、元気な振りをしているのです。

お母さん：最近、学校のテスト見せないわね。

A君：そんなことないよ。忘れてただけだよ。

お母さん：じゃあ、持ってきてよ。一緒に見ようよ。

A君：嫌だよ。何でテストの結果をお母さんに見せなくちゃいけないの！？

お母さん：だって、A君のことが心配だから。テスト結果で喜んだり、悲しんだりしてほしくないから。

A君：どういうこと？テストの点数って重要じゃないの？

お母さん：テストは、勉強した所が、分かっているか分かってないかを知るものだから、出来てるところと出来ていないところが分かればいいのよ。だから、一緒にテストを見たいの。

A君：でも間違っちゃいけないでしょ？

お母さん：誰でも間違いはあるから、そんなことないわ。

辛抱強くこんな会話を目指してみてもどうでしょう。そのためには、まずは子どもの気持ちを想像してみることです。間違いをしても良いという安全地帯を、お母さん、お父さんが作ってあげてください。

このコーナーでは、保護者の方へ、お子様との関わり方についてお伝えしていきます。

オンライン自習室開催中

・対象：中学生・高校生（必ず週1回以上参加してください）

・日時：通常授業日の月曜日から金曜日の下記の時間

① 19:15~20:05 ② 20:10~21:00 ③ 21:05~21:55

ミーティングIDとパスコードは各教室にお問い合わせください

お近くで塾を探しているお子様や

保護者様はいらっしゃいませんか？

ぜひ、育宝進学塾にご紹介ください。

お問い合わせTEL 0493-73-2221

谷までご連絡ください。